

2005年12月15日

株式会社セガ

セガ、『そだてて！甲虫王者ムシキング』発売

大人気のアーケードゲーム「甲虫王者ムシキング」が遂に液晶ゲームで登場！

株式会社セガ（本社：東京都大田区、代表取締役社長兼 COO：小口 久雄、以下セガ）は、携帯型液晶ゲーム『そだてて！甲虫王者ムシキング（以下：「ムシキング」）』を2006年2月23日に発売致します。

「甲虫王者ムシキング」は小学生男児を中心に絶大な人気を博している業務用キッズ向けカードゲームです。カブトムシやクワガタの「ムシカード」をゲーム機にスキャンすると、自分の甲虫を対戦させることができます。対戦方法はジャンケンで、シンプルで奥深いゲーム性が幅広いファン層を獲得しています。

2003年1月の稼動開始以来、国内出荷台数が約1万1100台、カードの出荷枚数が3億600万枚を記録しております。また、本年4月6日よりTVアニメ「甲虫王者ムシキング 森の民の伝説(テレビ東京系列)」が放送されており、さらに12月17日より全国東宝洋画系にて「劇場版 甲虫王者ムシキング～グレイテストチャンピオンへの道」が公開されます。

この度発売する携帯型液晶ゲーム『そだてて！甲虫王者ムシキング』では、ゲームデザインには桜井政博氏、プログラミングには内藤寛氏、サウンドにはササキトモコ氏など、人気クリエイターを起用し、制作致しました。^{注1}

本商品はタマゴをフ化させて育てる「ムシキング」シリーズ初の育成ゲームです。産まれてきた幼虫へのエサの与え方により、育つムシの種類が異なります。成虫へと成長したら、エサを与えたりケガを治療してあげながらお世話をします。エサの種類によって体力がアップしたり力が強くなったりします。

成長したムシはアーケードゲーム「ムシキング」と同様の白熱したバトルが楽しめるチャレンジゲームなど計4種類のミニゲームで様々な技を手に入れることができます。

ミニゲームの種類(4種)

- ・チャレンジ……20種類以上の様々なムシとジャンケンバトルでCPU対戦を楽しむことができます。アーケードの興奮そのままの本格的な出来栄です。
- ・いあい……ボタンをすばやく押して丸太を割るゲーム。爆弾を割るとミスになります。
- ・ずんずん……ゲー・チョコ・パーが攻めてくるので、同じ手を出して消していきます。
- ・かちぬきバトル……CPUとの勝ち抜き戦です。一生の間どこまで勝ち進められるかが勝負です。

さらに赤外線通信により、友達同士での対戦を楽しむことも可能。自分の育てたムシを友達と戦わせる醍醐味も味わえます。

成長したムシとは1週間程でお別れになります。寿命が近づくとタマゴを残して旅立ち、そのタマゴを育てるとパラメーターを引き継いだ2世を育てることができます。

本商品の外装はムシを模したデザインで、初回は「カブトムシ」と「ノコギリクワガタ」の2バージョンを発売。今後は「ヘルクレスオオカブト」や「オオゴンオニクワガタ」などのバージョンを続々と投入していく予定です。関連商品として、ネックストラップも同時発売予定です。

本商品は2006年内に100万個の販売を目指しております。育てる楽しさと迫力のバトル対戦により、業務用や家庭用ゲーム機だけにとどまらず、今回液晶ゲーム機にも展開し、市場の拡大を図って参ります。



『そだてて！甲虫王者ムシキング』概要

発売日：2006年2月23日

価格：2,800円(税込)

ジャンル：育成ゲーム

プレイ人数：1人

著作権表記：(C) SEGA, 2006

『そだてて！甲虫王者ムシキングネックストラップ』概要

発売日：2006年2月23日

価格：714円(税込)

著作権表記：(C) SEGA, 2006

- 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

注1 桜井政博氏………「星のカービィ」や「大乱闘スマッシュブラザーズ」等の企画を担当。

注2 内藤寛氏………「ドラゴンクエスト」、「」や「ランドストーリー」等のチーフプログラマーを担当。

注3 ササキトモコ氏……「ナイツ」や「ルーマニアシリーズ」等の音楽を担当。